

## 仕 様 書

1. 件 名       **貴重本洋書全頁デジタル撮影（データ入力加工）作業**
2. 概 要       本仕様書は、東洋文庫電算化委員会の構築する「東洋学電子図書館情報システム」に関するものである。
3. 内 容  
      10,000 ページ（片面撮影 10,000 コマ）  
      毎冊平均 160 ページ、合計 60 冊（例：縦 35.00cm×横 25.00cm）
4. 要 件
  - (1) 3,000 万画素以上のフルサイズデジタル一眼レフカメラを用いること。
  - (2) 撮影範囲は冊子本の表紙・本文全ページ・裏表紙・背表紙、小口、天地面までを含む全ページを撮影すること。但し、製本の都合上、本文に加えて白紙頁が合冊されている場合はこの限りではない。（別途個別に指示）
  - (3) 洋古典籍は多くの場合、開きが悪く完全に開くと破損するため、見開きではなく、片面ずつ撮影すること。資料を 180 度開かずに 90—120 度ぐらいの開きで、片面撮影できる技術が必要となる。
  - (4) 資料の表紙のコマに下記を写し込んで撮影すること。
    - ① スケール
    - ② カラーチャート (Kodak 社カラーセパレーションガイド&グレースケール Q13 又は同等品)
  - (5) 資料に対して、天地左右の余白は原則として 30%以内とし、1 資料の縮率は変化させずに撮影する。但し、折り込み等で資料のサイズが変化する場合は、あらかじめスケール、カラーチャートを写し込んだ上で、縮率を変化させること。
  - (6) 資料の撮影対象面すべてにピントを合わせること。
  - (7) 資料を押さえるためにできる限りガラスを使用する。ガラス使用の際には、光の反射、写り込み、資料の破損がないように撮影すること。但しガラスを使用することで資料に多大な負荷を与える場合は、ヘラやウェイトを使用し本を固定してもよい。やむを得ず用いる場合には、ウェイトは和紙に包み、ヘラやウェイトが極力画像に写り込まないよう配慮すること。
  - (8) 資料を載せる撮影台、撮影機材は常に平行を保ち撮影すること。
  - (9) ゴミ、ほこりがある場合は除去してから撮影すること。
  - (10) 資料の劣化を防ぐため、紫外線を遮断して撮影すること。
  - (11) 1 資料ごとの最初のコマに、x-Rite 社カラーチェッカーパスポート又は同等品

を写し込む。ホワイトバランス調整、ICC プロファイル作成を行い、RAW 現像処理すること。

- (12) 納品する画像ファイルの種類は、RGB 各色 8bit (24 色フルカラー) の非圧縮 TIFF と、できる限り高画質の JPEG、撮影時に生成される RAW、この 3 種を納品すること。
- (13) TIFF の ICC プロファイルは AdobeRGB、JPEG は sRGB を適用すること。
- (14) トリミング(画像加工処理)を行う場合は、一資料単位でピクセル数を一定にすること。
- (15) 上記で作製した画像データ等の格納方法 (ファイル構造) については、担当職員と協議のうえ処理すること。
- (16) ハードディスクに保存して納品する (価格に含めて提供する) こと。

5. 完成期限 (納期) 平成 30 年 9 月 28 日 (金)

6. 納入物品 USB 又は IEEE1394 接続の外付けハードディスク 一式  
本作業の詳細を記した文書 一式

7. 納入場所 公益財団法人東洋文庫 図書部

8. 留意事項 資料は、日本では他に所蔵されていない貴重なものであるため、破損がないように、撮影には細心の注意を要する。通常より時間をかけて、慎重に撮影する必要がある。

9. その他 (1) 上記に定めるほか、仕様書に定めていない事項や仕様書によりがたい事項が生じた場合は、その都度担当職員と協議の上、その指示に従うこと。  
(2) 作業機材・機器の内容、作業体制とスケジュールを事前に説明すること。  
(3) 納入された製品は、当方において、厳密に点検する。  
(4) 納品後、1 年以内に生じた、又は発見された誤りは無償で修正すること。